奈良で能を楽しむ会　特別公演

翁付キ　高砂　を観る

翁

三髪之祝儀

千歳　野村又三郎
三番叟　野村　信朗

高砂

舞序破急ノ伝

ツレ　湯本　哲明
シテ　佐藤　俊之
ワキツレ　岡　充
ワキ　有松　遼一
ワキツレ　原　陸
アイ　奥津健太郎

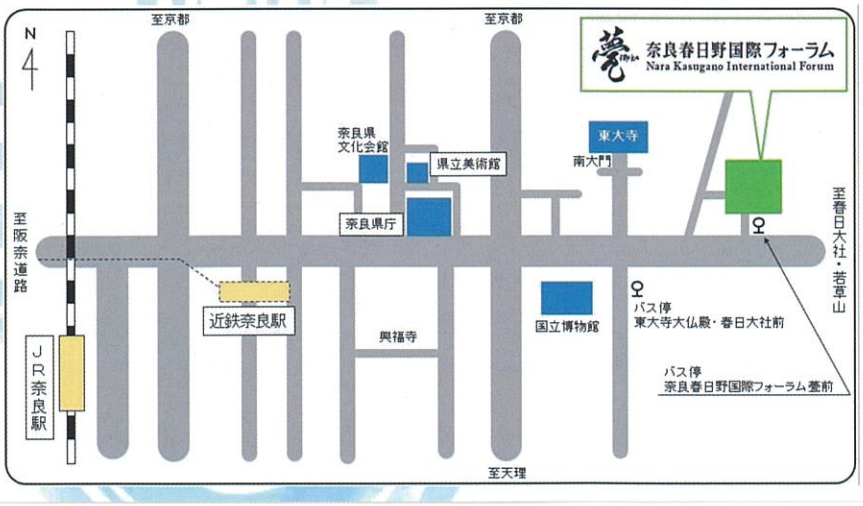
大鼓　森山　泰幸
脇鼓　清水　和音
小鼓頭取　上田　敦史
脇鼓　上田　航平
太鼓　上田　慎也
笛　森田　保美

後見　金春　康之
金春　穂高

田中　直樹
中田　能光
松浦　良太

本田布由樹
本田　芳樹
中村　昌弘

三番叟後見　奥津健太郎
松田　髙義

『翁付キ高砂』

『翁』は能にして能にあらずといわれ、「天下泰平」「国土安穏」を願う神事とされております。能楽は江戸時代には式楽とされ、翁と脇能を同じシテ（主役）が勤めました。近年では、この演能形式は非常に珍しく、特に奈良では久しく上演記録がありません。能楽発祥の地である奈良で能楽の原点ともいえる演目を是非ともお楽しみください。